

事業所名

言語療育ことばパレット

支援プログラム

作成日

令和7年

8月

1日

法人（事業所）理念		子どもたちの「ことばの困った」を解決する						
支援方針		支援者がお子さんとマンツーマンで療育を行います。個別、または小集団の集中できる環境で、ことば・コミュニケーションの発達課題に対して専門的な支援を実施します。						
営業時間		9時	0分から	17時	30分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	食事・排泄・睡眠など、基本的な生活リズムや習慣を整える支援を行います。手洗いやうがい、衣服の着脱など日常生活に必要なスキルの習得もサポートし、安全に過ごすためのルールや体調管理の力も身につけられるよう働きかけます。						
	運動・感覚	体を動かす遊びや運動を通じて、体幹やバランス、姿勢保持などの身体づくりを支援します。手先の操作や日常動作につながる細かな動きもサポートし、感覚の過敏さや鈍感さがあるお子さまには個別に応じた環境調整も行います。						
	認知・行動	集中力や注意力、課題への取り組み姿勢を育むため、遊びや活動を通じて「できた！」という達成感を積み重ねます。数や文字、形などへの興味を育てる働きかけも行い、就学に向けた学びの土台を整えていきます。						
	言語コミュニケーション	子どもたちが自分の気持ちや考えを安心して伝えられるよう、発語や言葉のやりとりだけでなく、表情や身振りを含めた幅広いコミュニケーション力の育成を行います。一人ひとりのペースに合わせた言語療育や遊びを通じて、「伝わる楽しさ」「わかる喜び」を育んでいきます。						
	人間関係社会性	他者との関わりを楽しみながら学べるよう、挨拶や順番を待つこと、集団活動への参加など、社会性の土台づくりを支援します。また、自分の気持ちを表現したり、相手の気持ちに気づく経験を積み重ね、より豊かな人間関係を築く力を育てます。						
家族支援		定期的な面談や相談機会を設け、日々の様子や支援内容についてわかりやすくフィードバックを行います。また、ご家庭でも実践しやすい関わり方や声かけの工夫をお伝えします。			移行支援	お子さまの発達状況や特性を踏まえた上で、必要に応じて関係機関や教育機関と連携を図ります。また、支援記録や評価内容を整理し、保護者や次の支援先が必要な情報を適切に共有できるよう配慮します。		
地域支援・地域連携		必要に応じて、医療・福祉・教育など関係機関と連携しながら、サポートしていきます。			職員の質の向上	外部研修や内部研修を計画的に実施し、最新の知識や支援技術の習得に取り組んでいます。また、日々の支援に関する職員間の情報共有や事例検討を行い、チーム全体での質の向上を図っています。		
主な行事等		季節ごとに、子どもたちの成長や楽しみにつながる保護者参加型のイベントを企画・開催しています。行事の内容や実施時期は、年度ごとにご案内し、ご家庭のご希望や状況に合わせて参加いただける形をとっています。						